

# 環境保全対象事業に関するシステム導入

建設コンサルタント建 24 第 7493 号：建設環境、廃棄物

環境アセスメントの対象事業では、予測結果を踏まえて適宜、工事前、工事中、供用開始後に様々な環境保全の取り組み（環境保全措置）を実施し、これらに対する効果の検証を含めたモニタリングを行います。

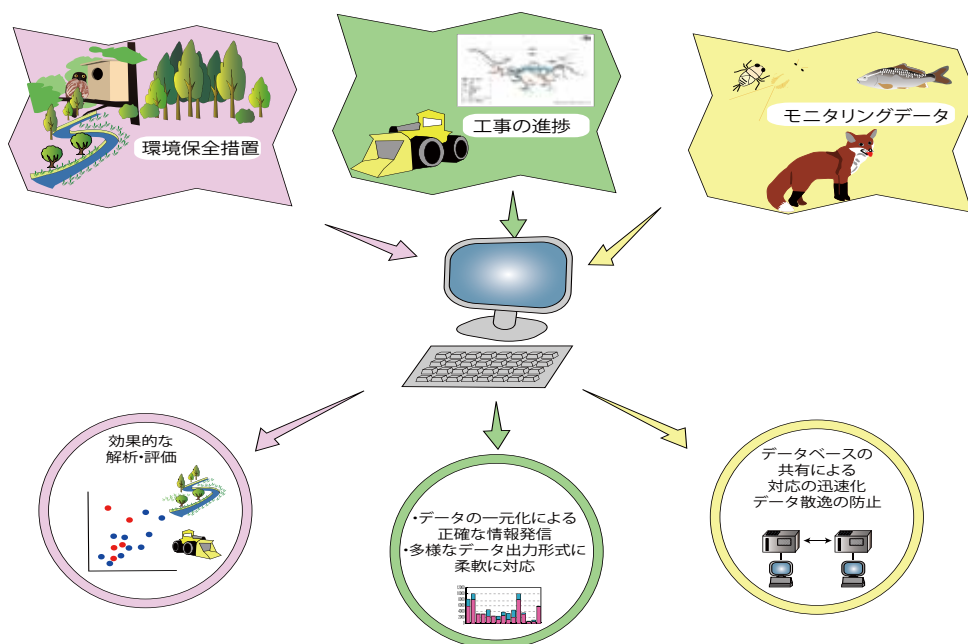
環境保全措置の対象項目は、水環境、大気環境、土壌環境、動物、植物、生態系、景観など複数となる場合があります。各項目について数年～数十年間にわたるモニタリングを実施して評価を行うことがあります。それらの情報を一元化せずに解析を行うことは、データが増える程に非常に困難な作業になります。

この問題を解決するため、当協会では膨大なデータ量となる「環境への取り組み（環境保全措置）」、「工事の進捗」、「モニタリングデータ」を一元管理し、効率的な解析・評価を行い、最終的には公開も視野に入れた各データの蓄積・集計・出力方法をご提案いたします。

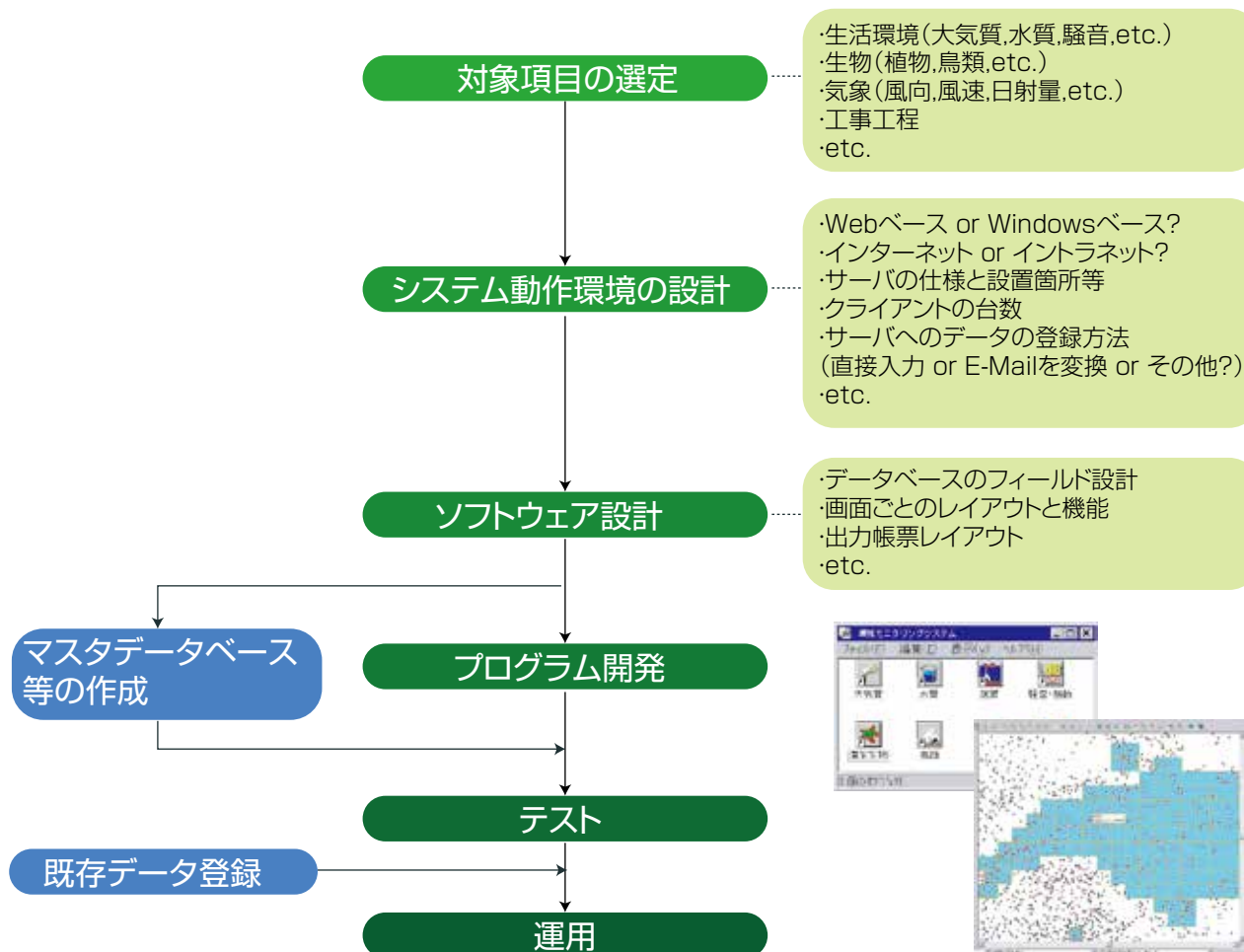
ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。当協会職員がおうかがいしてシステムのご紹介をいたします。

## システム化のメリット

1. 調査日ごと、地点ごとに入力されたデータから、時系列や位置情報に応じた多様なデータ出力形式が作成できます。
2. 環境保全措置の効果の判定や環境影響の程度などの解析・評価が効率的に行えます。
3. データが一元化される事により、正確な情報発信ができます。
4. 事業者と受託業者がデータベースを共有することにより、結果の確認や対応が迅速に行えます。
5. システム上に全データを登録しておくことにより、データの散逸を防止することができます。



## システム導入手順例



## 当協会がシステム開発することによるメリット

1. 当協会では、環境保全措置の各対象項目ごとに、専門的な知識を持つレベルの高い職員を配属させています。各項目のデータを専門の職員がチェックすることにより、質の高いデータの提供ができます。
2. 当協会は総合的な環境コンサルタントであり、現場調査→データベースシステム開発→解析・評価まで一元的に対応できます。
3. 当協会の理事・顧問を務める、各学術分野を代表する学識経験者による解析・評価を加えることができます。



一般財団法人

九州環境管理協会

〒813-0004 福岡市東区松香台1-10-1

TEL 092-662-0410

FAX 092-662-0411(代表) 092-662-0424(環境技術課)

e-mail:syougai@keea.or.jp http://www.keea.or.jp

業務担当 : 環境部 環境技術課

料金・見積担当 : 総務部 渉外課